

— 人と自然との対話、そして未来への翔 —

株式会社 ウヌマ地域総研



所在地：〒010-0965 秋田県秋田市八橋新川向13番19号
 TEL：018-863-5809
 FAX：018-863-5022
 URL：http://www.unuma.co.jp/
 従業員：63名
 創業：1969年4月
 代表者：代表取締役 鶴沼順之



本社社屋



全社安全大会



研修会グループワーク



経営者による安全パトロール

沿革 (社名変更)

当社は1969年に創業し、社名を4回変更しています。創業時は高度経済成長期で、国土の道路ネットワーク強化と生産性の高い農業基盤整備が推し進められた時代でした。社員が数名だった頃の測量業務から始まり、測量業務のその先にある設計業務、多様化する社会ニーズや地域の声をより詳細に捉える調査分析業務、地域の改造を進めるために必要な補償調査業務など、時代のニーズに合わせた商品群を取り入れながら社名を変更し、現在の『株式会社ウヌマ地域総研』に至っています。今後、社名変更はなくとも技術開発と技術を継承しつつ、地域の公共インフラを支えていきます。

企業理念

地域社会の基盤である地域市民、財産、ネットワークに必要不可欠な公共インフラを適正に維持管理し、地域に必要とされる、地域密着型の技術者集団の企業です。素晴らしい環境に恵まれた東北を後世に残していくために、環境に配慮した安全安心な地域づくりを様々な

公共設計や調査に反映し、高い技術者倫理感をもって取り組んでいます。

地域の明日のために (地域貢献)

地域に根ざした企業としての役割を認識し、清掃活動を行っています。活動場所は、国道13号や国道7号の当社が設計を手掛けた箇所や会社周辺の雄物川河川敷などです。地域の方々に気持ちよく利用してもらう為、継続的に実施し、長いものでは21年になります。さらに、地域文化継承の一助になればとの思いで、地域(湯沢市)のお祭りである「七夕絵どうろうまつり」にも毎年出展しております。

次世代の担い手のために

業界全体として、若年入職者の減少など社会的な課題に直面しております。こうした中、人材確保に向けた活動に各協会団体を通じて、当社も積極的に参加しています。活動内容として、県内の工業高等学校を対象に当社若手技術者を中心としたチームが、最新型ドロー



緊急堤防調査 (東日本大震災)



EE 東北への出展



ADCP (超音波流速計) による流況調査



清掃活動



清掃活動後の芋煮会



湯沢市 絵どうろう



企業説明会 (中学校全校PTA)



地元高校生への企業説明会



大学への講師派遣

ンや地上型3Dレーザースキャナ等を用いた「測量技術講習会」を開催しています。そのことにより一人でも多くの学生が、進路選択のひとつとして測量・建設コンサルタント業に興味をいただけてくれるよう努めています。最近では、中学生やその親御さんを対象とした企業説明会にも参加しています。社会生活の中で「インフラ(社会基盤)」の重要性などについてわかりやすく説明し、この業界に進むための学校なども紹介するなど、自身の適性や将来の進路を決める一助になればと思っています。

社員の未来のために (研修・教育)

企業は、永続しなければなりません。「企業は、人なり」とよく言われるように、社員一人ひとりが向上し続けなければならないと考えています。そのために当社では、特に人材育成に力を注いでいます。技術面においては、社外講習会への積極的な参加や毎月一回開催の技術伝承講習、さらに資格取得するための支援なども行っています。また、最近では、若年技術者を対象にした

「社内検定」も実施しています。

お客様のために

当社では、業務成果の高品質化、堅牢な情報セキュリティの確保を目的に、マネジメントシステムを策定し、ISO9001やプライバシーマークの認証を取得しています。さらに、生産部門から切り離れた、品質管理室および安全管理室を設けて、成果に対する照査の実施や現場作業の安全パトロール実施を徹底するなど、お客様が安心して成果品を受け取れるよう努めております。

結び

地域の総合建設コンサルタントとして、社会動向を注意深く見据えながら、若い人の雇用や働き方改革を積極的に押し進め、魅力ある企業を目指しています。

株式会社ウヌマ地域総研は、地域に精通し意欲と活気に満ちた総勢60余名を擁する東北屈指の職人(技術者)集団です。

(文：取締役事業本部長 熊谷敬喜)